

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年04月14日

計画の名称	豊橋市における盛土規制法に基づく基礎調査の推進（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度～令和07年度（3年間）								重点配分対象の該当	○				
交付対象	豊橋市													
計画の目標	宅地造成、特定盛土又は土砂の堆積に伴う災害の防止に資するため、規制区域の指定に必要な地形・地質及び既存盛土等の基礎調査を行い、規制区域を指定することで市内における盛土による災害防止の推進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		24	A	24	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0	0	100
1	豊橋市における盛土規制法に基づく基礎調査を市全域で実施する。 豊橋市における盛土規制法に基づく基礎調査の完了	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	豊橋市	直接	豊橋市	-	-	盛土による災害防止のための調査	規制区域指定調査 26,191 ha a、既存盛土調査 26,191 ha	豊橋市						24		-
											小計						24		
											合計						24		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備事業の事後評価として豊橋市で実施	令和8年3月31日
	公表の方法
	豊橋市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内全域を宅地造成等工事規制区域に指定し、防災意識の向上に寄与した。 市内における既存盛土等を把握し、マップ公表により市民の防災意識の向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
5年おきに市内における既存盛土等調査を行い、新たに追加された既存盛土等を公表する予定である。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%